

採用選考される企業のみなさまへ

* 公平・公正な“面接”を実施していただくために *

宮崎県商工観光労働部
宮崎労働局
ハローワーク（公共職業安定所の愛称）
宮崎県教育委員会

正しい選考を 就職差別根絶のために正しい採用選考を実行しよう。

～差別をなくして明るい職場を～

- ✦ 就職差別根絶のためには、まず従業員の採用選考を正しく行わなければなりません。
- ✦ 就職の機会均等を図っていただくために公平な選考基準が必要です。
- ✦ 応募者の基本的人権を尊重する体制がとられていますか。
- ✦ 家庭状況等の身元調査を実施していませんか。（身元調査は絶対にしてはいけません）
- ✦ 応募者の適性と能力を判断するうえで健康診断は真に必要ですか。

面接について 質問される面接担当者の心構えが必要です。

～逸脱、興味本位、誘導的な質問は避けるよう心がけましょう～

- ✦ 質問内容は、前もって十分打合せを行い、基本的な質問事項、目的に即した質問内容をあらかじめ決めておくことが肝要です。

〈例えば…①志望の動機 ②学校生活関係（学科、クラブ活動など）③趣味・スポーツ関係などです。〉

- ✦ 本人の適性と能力にかかわりない質問は絶対しないよう心がけましょう。

〈例えば…①本籍 ②家族状況、家庭環境（部屋数等）③親の学歴、職業、健康、地位、収入
④家庭の資産 ⑤生い立ち（生まれ育ったところ）⑥尊敬する人物 ⑦支持政党、加入団体、購読新聞名 ⑧思想、信条 ⑨宗教 ⑩友人・知人関係などです。〉

選考にあたって 受験者の人権、人格を尊重して公平な選考に心がけましょう。

✦面接は…ペーパーテスト、適性検査などで、十分捉えることのできない性格や人柄あるいは適性、能力等を理解するものです。

〈参考〉…人格の全体像は次のような観点から把握しましょう。

評価項目	観 点
自主性	・自分の生き方に見通しをもち、自分で考え、進んで実行する。
向上心	・目標をたて、その実現に粘り強く努める。
創造性	・新しい考え方や方法を生み出し、生活をよりよくしようと努め工夫する。
情緒の安定	・気分のムラに動かされず、調和のとれた行動ができる。
責任感	・自分の言動に責任をもち、誠意をもってことに当たる。
公正	・物事を客観的、多角的に考え、公平な態度で行動する。
公共心	・社会人としての自覚をもち、進んで公共のために尽くす。

男女の均等な機会及び待遇の確保に努めましょう

- ✦雇用において性別により差別されることのない雇用環境の整備
- ✦働く女性が安心して子どもを生むことができる環境の整備
- ✦男女がともに職業生活と家庭生活を両立できる条件の整備

平成28年4月1日から募集・採用時における障害者差別の禁止と、合理的配慮の提供が義務となりました

- ✦募集・採用など雇用に関するあらゆる局面で、障害者であることを理由とする差別を禁止します。
- ✦障害者一人一人の状態や職場の状況などに応じて合理的配慮の提供が求められます。